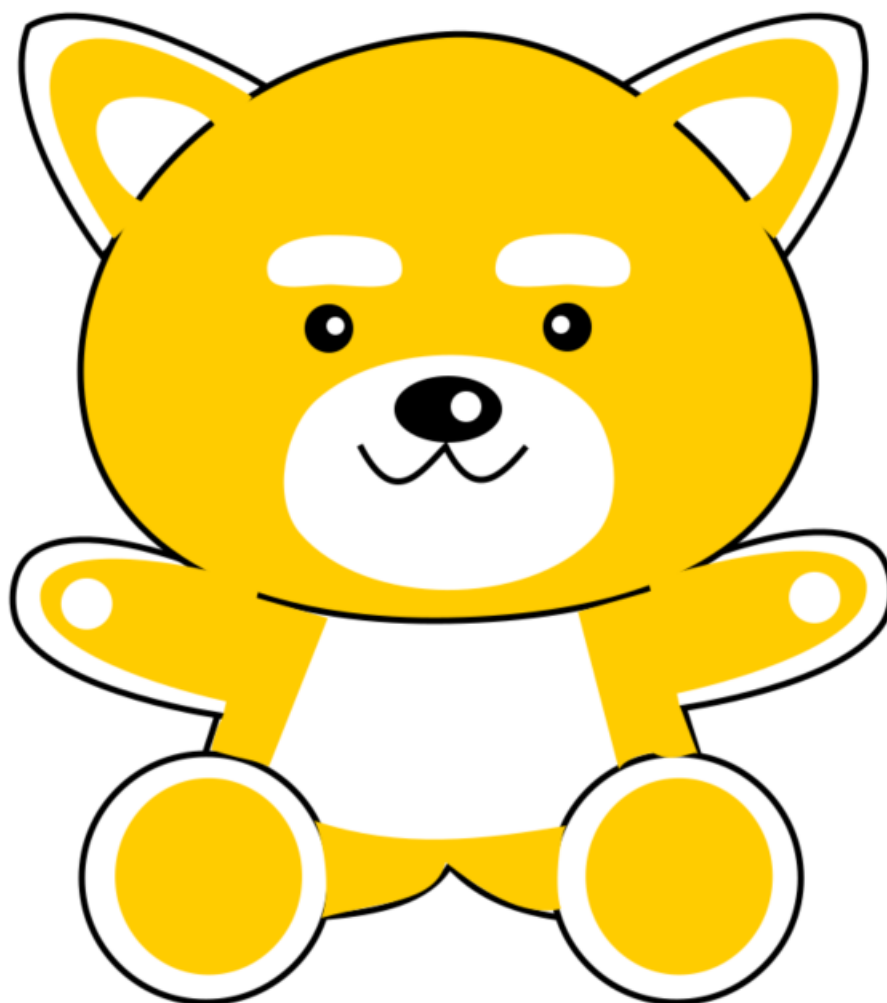


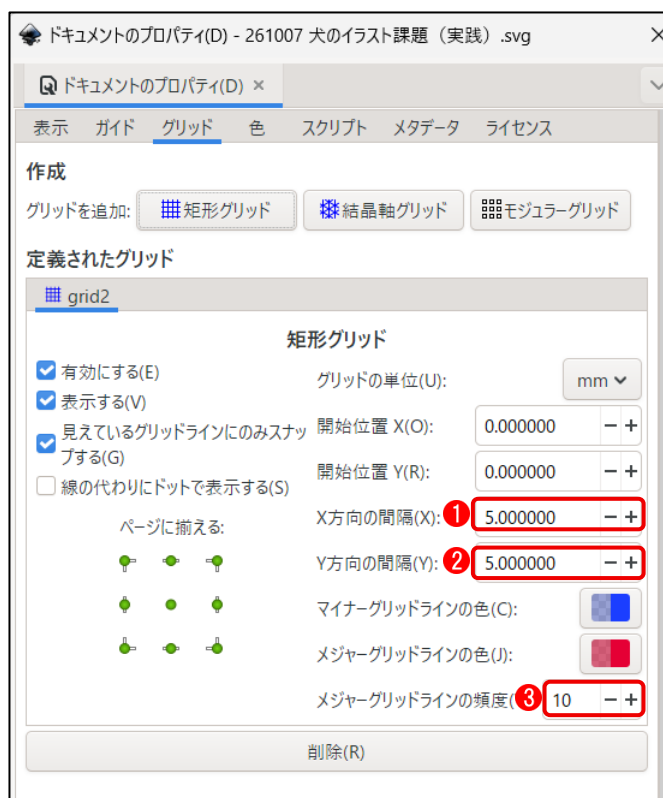
簡単な犬のイラスト 2

今回は、ほぼペンツール、ノードツール、円弧ツールだけを使って、簡単な犬のイラストを描きます。



1 画面にグリッドを表示させる

- ・上下左右の位置を揃えるために、グリッドを表示させます。
- ・グリッドの幅と高さは、単位を mm にして、画面の表示倍率に合わせて設定します。
- ・ここでは、幅 と高さを 5mm にして、5cm ごとに赤い線を表示させるようにしました。



2 大まかに各パーツを作成する

- ①ペンツール、ノードツール、円弧ツールを使って、各パーツの形を大まかに描きます。

①頭部

②耳

③胴体

④腕

⑤足

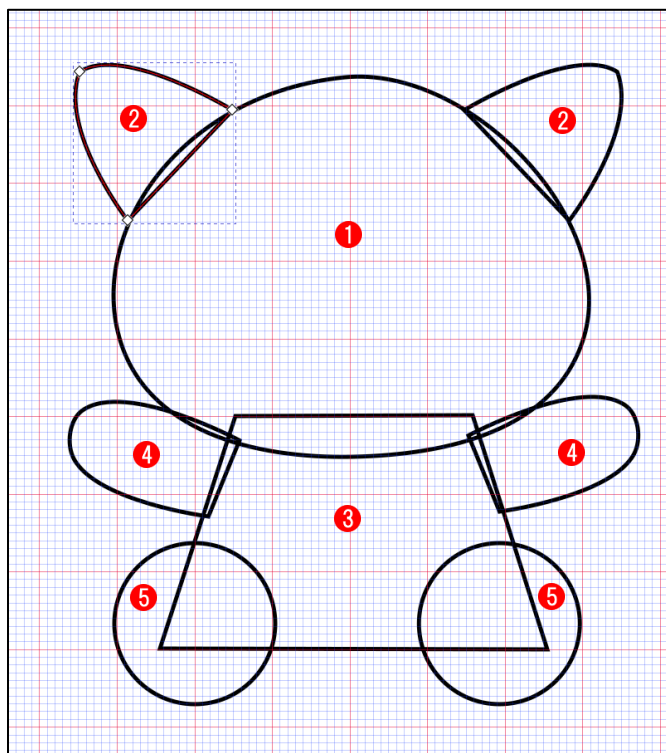
⑥

- ◎耳、腕、足などは、片方を作成したら、それを複製してもう一方のものとします。この際、腕や足は左右反転させて使います。

- ②ストロークは画面の表示倍率に合わせて、適当な太さになるように設定します。

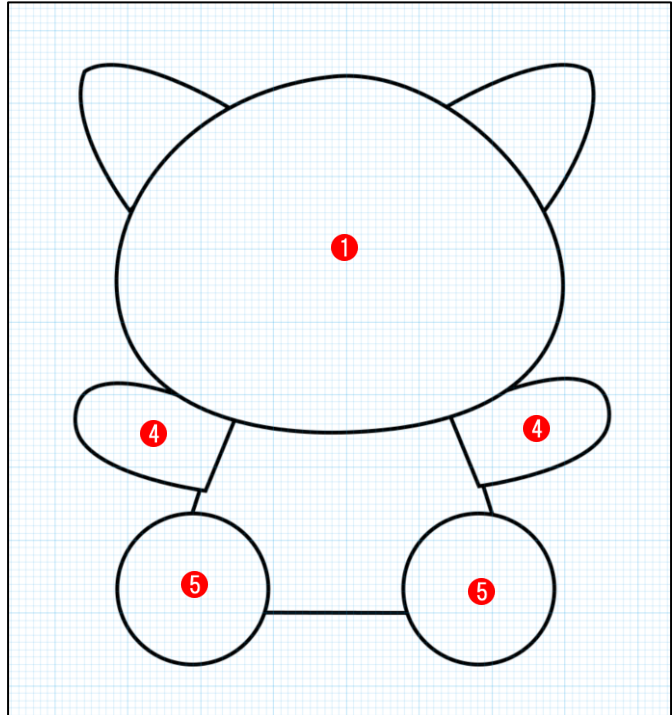
ここでは、10px に設定しました。

- ③フィルは、「白」に設定します。



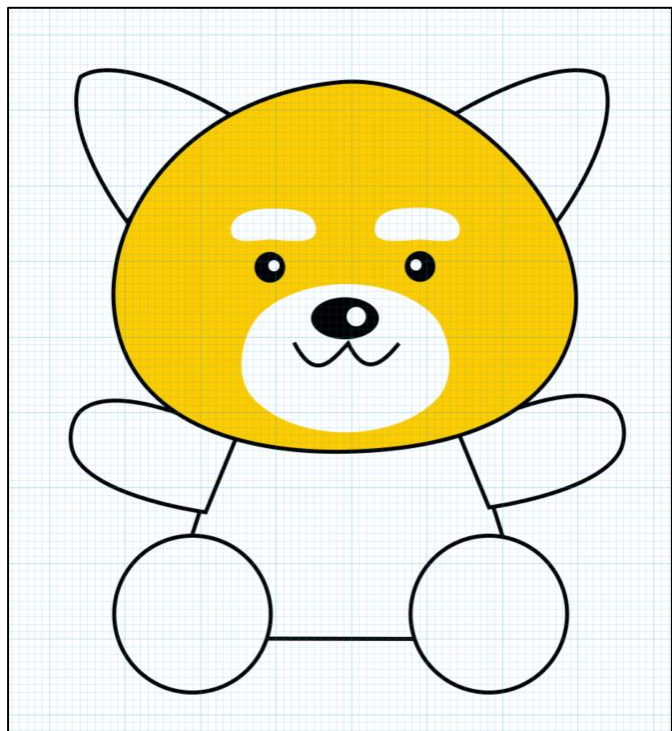
3 図の上下関係を調整する

- ①頭部 ①と腕 ④と足 ⑤を最前面に移動させます。



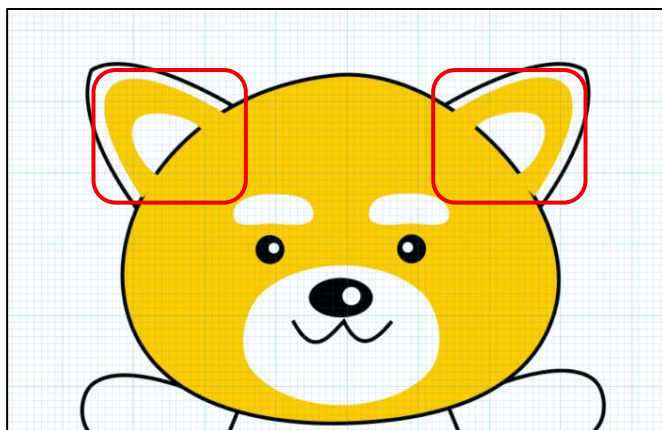
4 頭部の色を指定する

- ・頭部の色を薄い黄土色 HSL[ffcc00f]に設定します。
- ・ペンツール、ノードツール及び円弧ツールを使って、眉毛、目、鼻、口を描きます。



5 耳を描く

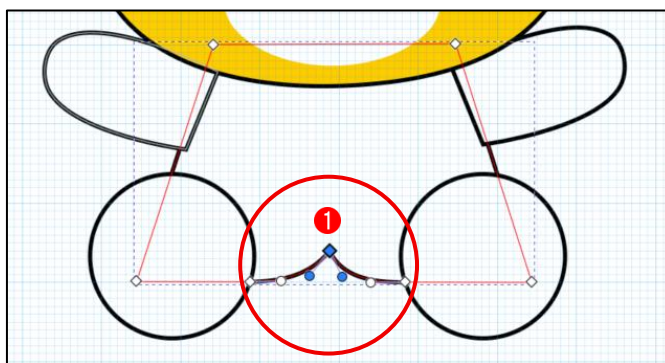
- ①ペンツールとノードツールを使って、耳の輪郭を作成します。
- ②色を頭部と同じ色に設定します。
この際、スポイトツールを利用すると、頭部と全く同じ色を設定することができます。
- ③頭部の耳の位置に配置します。
- ④ストークを削除します。
- ⑤最前面に配置し、頭部の輪郭線とうまく重なるように調整します。



6 胴体、腕及び足を作成する

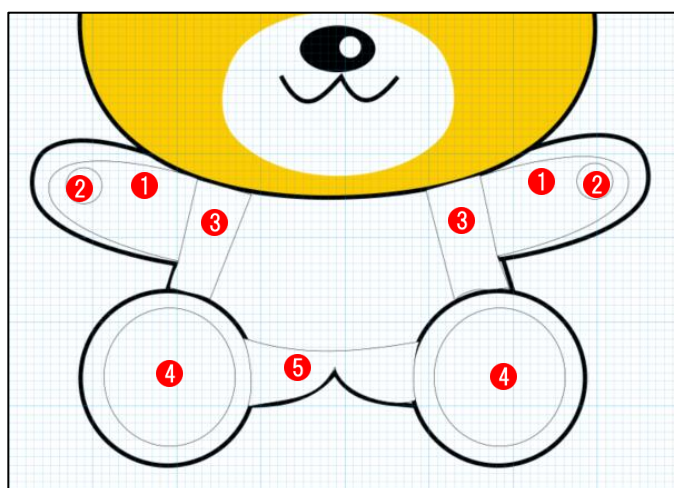
◎胴体、腕及び足は、ベースの白い色の上に、頭部と同じ色を重ねて作成します。

- ①胴体と足の間のお尻の形を整えます。
胴体の下部の3か所にノードを追加して①、変形させて描きます。



7 腕と足とお尻の部分に頭部と同じ色を設定するための図形を作る

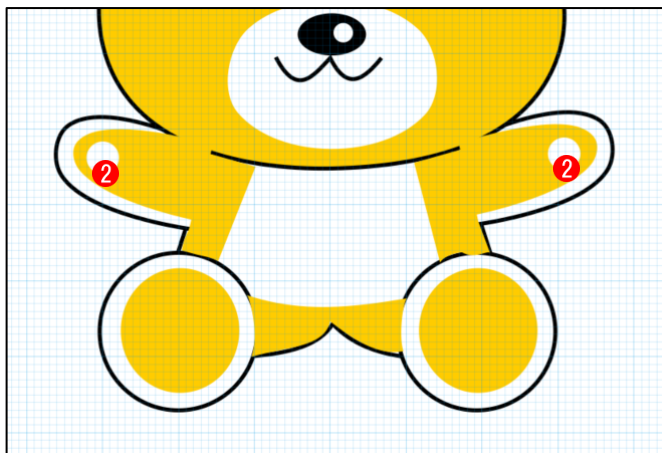
- ①腕、足、お尻に色を塗る部分（① ② ③ ④ ⑤）を形成します。
ここでは、ペンツール、ノードツール及び円弧ツールをうまく利用して形を造ります。
- ②色の重なる部分をノードツールを使って調整します。



8 腕と足とお尻の部分に頭部と同じ色を塗る

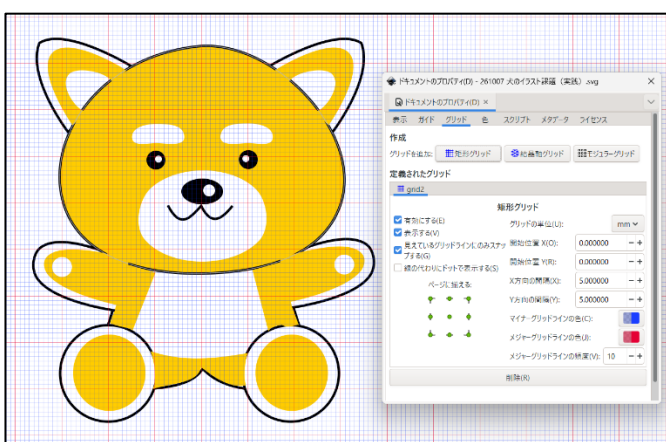
①腕と足とお尻の部分に頭部と同じ色を塗ります。

②腕の中の手の部分②は白い色のままにします。



9 グリッド線を削除する

・必要なくなったグリッド線を削除します。



10 簡単な犬のイラストの完成

